



イーソーコ、IT部門分社

物流向け B I T と新会社

イーソーコ(東京都港区、遠藤文社長、03・5439・9401)は、1日にIT部門を分社独立して新会社を設立する。システム開発のビジネス・インフォメーション・テクノロジ1(BIT、東京都台東区、山口幸雄社長、03・5830・1733)との共同出資で立ち上げるもので、中小の倉庫や運送事業者など物流事業者向けのITソリューションや社員へのIT教育、ウェブサービスなどを展開する。初年度4500万円の売り上げが目標。

新会社はイーソーコとコードットコム経営陣などットコム(東京都港区)が出資する。母体であるイーソーコで、資本金は995万円。イーソーコが51%、BITが30%をそれぞれ出資し、残りをイーソーコ

いた。BITはシステム開発や外部委託(アウトソーシング)などを行っており、両社の強みを合わせて物流業界に特化した新会社を設立すること

にした。新会社は引き続きイーソーコの検索サイトの運営を受託する一方、物流不動産ビジネスで不可欠なシステムの開発や保守などを手がけ、外販を伸ばす。物流業界では大手企業は自前でITシステムなどを構築できるが、中小企業はほかの業界に比べてもITシステムの

利用などが遅れているとされる。

イーソーコは貸倉庫、

物流不動産の紹介や関連施設の管理、設計、保守などを手がけている。